

第57回 全国小学校社会科研究協議会研究大会

よりよい**社会の実現**を 目指す子が育つ社会科学習 ～子どもが社会とつながる授業を通して～



各務原市立那加第二小学校

本校の社会科の取組

- ① 社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて、社会への関わり方を選択・判断する学習を重視しています。

→単元を通して、3つの段階のステップを構成して、選択・判断する力を養います。

- ② 社会とのつながりを実感できるように、体験や観察・調査、ゲストティーチャーとの関わりを重視しています。

→子どもたちが自分ごととして学ぶことができるように、社会に触れられるように工夫しています。

- ③ 問題解決の見通しをもって、仲間と協働的に追究する活動を重視しています。

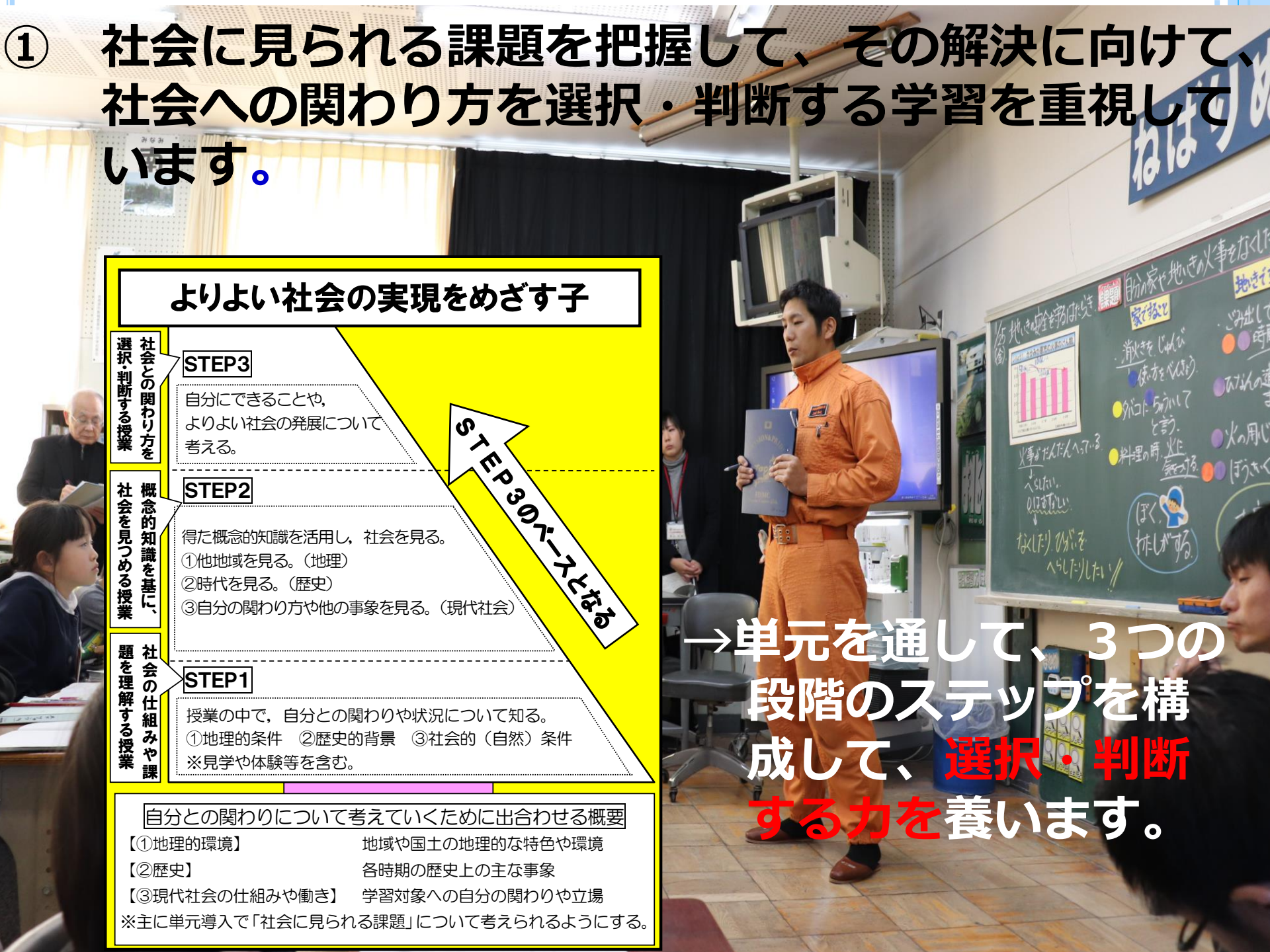
→社会的な見方・考え方を働かせ、仲間と主体的に対話しながら、課題を解決しています。



① 社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて、社会への関わり方を選択・判断する学習を重視しています。



→単元を通して、3つの段階のステップを構成して、**選択・判断する力を**養います。



② 社会とのつながりを実感できるように、体験や観察・調査、ゲストティーチャーとの関わりを重視しています。



子どもたちの意見に助言をされる浅野健司市長 様
(昨年度の3年生の授業の様子より)



田畑政治さんの生前のエピソードを語る田畑和宏 様
(昨年度の6年生の授業の様子より)

■ 1月1日の公開授業では、全ての学級にゲストティーチャーの方に参加いただき、学習課題について、一緒に考えてもらいます。

3年生「各務原市のうつりかわり」 各務原市長 浅野 健司 様 市役所 まちづくり推進課の方

4年生「自然災害からくらしを守る」 市役所 防災対策課の方

5年生「情報を生かす産業」 楽天株式会社 マーケットプレイスモール開発部の方

6年生「新しい日本、平和の日本」 田畑和宏 様 (田畑政治さんのご子息)

校区自治会長 様

③ 問題解決の見通しをもって、仲間と協働的に追究する活動を重視しています。

→社会的な見方・考え方を働かせ、仲間と主体的に対話しながら、課題を解決しています。



常に仲間と対話しながら追究します



単元で身につけた社会的な見方・考え方を働かせます



← 学級全体での交流活動では、互いの意見を聞き合うことを大切にします





多くの方のご来校を
お待ちしております。

本校イメージキャラクター
「すずみん」

